

## 「第 15 回 複合・合成構造の活用に関するシンポジウム」の講演原稿募集

◆開催期日：2023 年 11 月 9 日(木)，10 日(金)◆

◆講演原稿申込締切日：2023 年 5 月 26(金)◆

土木学会（複合構造委員会）では，日本建築学会（鋼コンクリート合成構造運営委員会）との共催で，鋼コンクリート合成構造，混合構造，複合構造に関する研究成果の発表や情報交換を目的として，「第 15 回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム」を開催します。

このシンポジウムは，1986 年の「第 1 回合成構造の活用に関するシンポジウム」を緒とし，2011 年（第 9 回）より 2021 年（第 14 回）まで隔年で開催しており，2023 年は第 15 回目の開催となります。

講演原稿を以下の要領で募集しますので，奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

### 記

1. 主 催：土木学会（複合構造委員会），日本建築学会
2. 後 援：日本材料学会，日本複合材料学会，強化プラスチック協会
3. 開催期日：2023 年 11 月 9 日（木），10 日（金）の 2 日間
4. 会 場：土木学会 講堂等（〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目外濠公園内）  
※講演者が土木学会 講堂等から発表いただくハイブリッド形式での開催を予定しています。

#### 5. 募集要領：

##### (1) 講演原稿募集の内容：

①設計，構造解析に関するもの，②圧縮，曲げ，せん断，ねじりなど部材挙動に関するもの，③架構・骨組の挙動に関するもの，④付着，ずれ止めに関するもの，⑤異種部材間の連結・接合に関するもの，⑥実構造物への適用に関するもの，⑦複合・合成構造への新材料の適用に関するもの，⑧その他

##### (2) 申込締切日：

2023 年 5 月 26（金）

##### (3) 申込方法：

土木学会／複合構造委員会のウェブサイトから次の事項を明記のうえお申し込み下さい。（<https://committees.jsce.or.jp/fukugou04/>）①講演題目，②講演者（所属学会，氏名，会員番号，年齢，所属等），③連名者（氏名等），④代表者連絡先（氏名，電話，FAX，E-mail アドレス等），⑤原稿および講演の言語（日本語もしくは英語），⑥講演原稿の要旨（日本語の場合：400 字以内，英語の場合：300 語以内）とキーワード

講演の採否は，題目，応募原稿数，発表時間などを考慮して，複合構造委員会にて判断いたします。採否結果を 6 月中旬までに E-mail にて連絡いたします。採択された場合は，必ず講演原稿を投稿し，シンポジウム当日に発表して頂きます。

発表に際しては，シンポジウムへの参加費が必要となります。参加費は税込みで土木学会正会員 8,000 円，日本建築学会正会員 8,000 円，後援団体会員 8,000 円，非会員 11,000 円，学生 4,000 円（CD 講演概要集代 3,000 円を含む），講演の追加 1 編につき 3,000 円を予定しています。

(4) 問合先：

- ・論文に関わる質問（講演原稿執筆等）  
シンポジウム小委員会事務局 仁平（h001symposium@ml-jsce.jp）
- ・行事に関わる質問（行事参加申込，請求関係等）  
土木学会事務局 岡崎（frp-sympo@jsce.or.jp）

(5) 講演概要集：

CD 講演概要集を作成致しますので，採択の際は，講演原稿（A4 用紙で最低 4 ページ以上とし，8 ページを標準とする）の執筆を依頼いたします。

(6) 投稿締切日：

2023 年 8 月 25 日（金）

6. その他：

(1) 参加申込について：

参加費などシンポジウムの参加申込の詳細は 9 月号の土木学会誌に掲載予定です。

(2) 表彰制度について：

・土木学会の方へ

土木学会複合構造委員会では，40 歳未満の講演者を対象として，研究内容に加えて講演内容が優れている場合に，表彰する制度を設けています。受賞者は，後日，複合構造委員会のウェブサイトにて氏名を発表するとともに，表彰状を送付します。

・日本建築学会の方へ

日本建築学会鋼コンクリート合成構造運営委員会では，30 歳未満の講演者を対象として，優れた発表を表彰する制度を設ける予定です。受賞者は，後日，鋼コンクリート合成構造運営委員会ウェブサイト上で公表するとともに，表彰状を送付します。

(3) 土木学会論文集特集号について：

・土木学会の方へ

土木学会複合構造委員会では，土木学会論文集 A1 特集号を発刊いたします。1 年に 1 回の定期的発刊を目指しており，第 1 巻を 2014 年 5 月に発刊しました。「第 15 回複合・合成構造に関するシンポジウム」における特に優れた講演の中から，討議等によりさらに内容が充実した論文を投稿していただき，査読を経た論文が本特集号（2024 年 6 月予定（検討中）に第 11 巻発刊予定）に掲載されます。投稿要項などの詳細は，今後，複合構造委員会のウェブサイト上に随時公開いたします。シンポジウムでの講演内容をさらに多くの方々に対して情報提供できますので，ぜひこの機会をご利用下さい。なお，2023 年 5 月発刊予定の第 10 巻から，シンポジウムでの講演とは異なるタイトルにすることなど投稿要領が改訂されておりますので，投稿にあたってはご確認をお願いします。

(<http://www.jsce.or.jp/committee/fukugou/index.htm>)

以上